

交通におけるDX(デジタルトランスフォーメーション)の取組 ～和光版MaaSの検討・導入～

問 公共交通政策室
公共交通政策担当
☎ 424-9135

MaaS(マース)とは

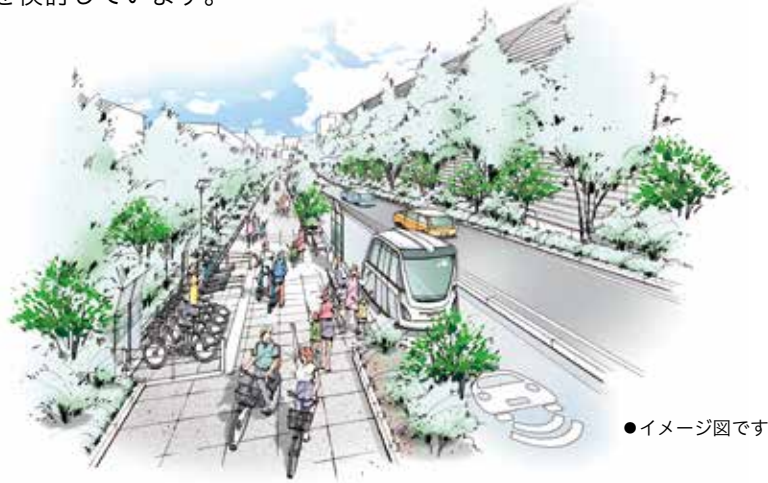
MaaS(マース: Mobility as a Service)とは、「交通・移動におけるサービスの提供」を示しています。

自宅から目的地(病院や旅行先など)への移動において、「行き方」・「予約」・「支払い」を高度情報通信技術(ICT)により、スマホアプリ等の情報提供ツールで一括して行うことで、「移動しやすさ」を向上させるサービスのことです。そのほか、旅行先の商店で使えるクーポンの付与や、病院の予約受付を同時に行うなど、各自治体や企業で様々なMaaSにおける試みを行っています。

和光版MaaSとは

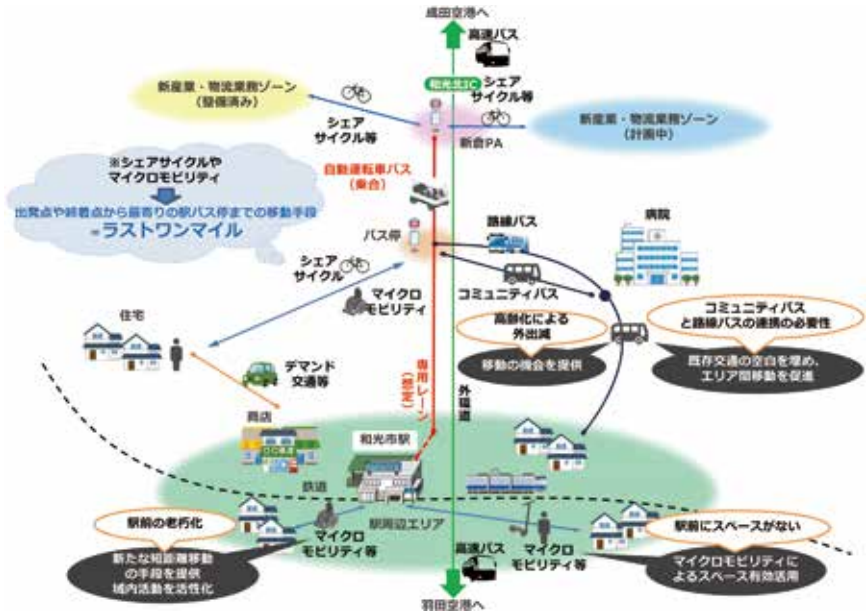
和光版MaaSは、来る高齢化社会に向けて、交通弱者を含む皆さんの「移動しやすさの向上」を目標として、目的地まで移動する際に、複数ある移動手段をシームレスに繋ぎ、最適な方法の検索・予約・決済をスマホアプリ等の情報提供ツールで一括して行うサービスの提供を検討しています。

市内の移動手段としては、路線バス、循環バス、タクシーなどのほか、普及に努めているシェアサイクルや、今後検討していく、せまい道路に対応した『小型車両での移動サービス』など、多くの移動手段に対応するサービスを検討しています。



●イメージ図です

和光版MaaSによる課題解決イメージ



自動運転技術の導入

和光版MaaSは、皆さんの移動の自由の確保のため、多くの移動手段の維持・充実と、それを束ねるサービスの提供を内容としています。しかし、多くの移動手段を確保する場合、全国的な問題である「運転手不足」への対応が市の課題として残ります。

そこで、市では将来的な運転手不足に備えるため、国が推進する「自動運転技術」を他市に先駆けて導入する「自動運転サービス導入事業」を、国や警察、県、本田技研工業、バス事業者等と検討を進めています。

和光市の交通の将来像

先進的に導入する自動運転技術の普及により、循環バスや小型車両を自動運転化させ、ICTやAIなどにより効率的に管理された公共交通やシェアサイクル等の移動手段を、スマホアプリ等でシームレスに利用することにより、「移動しやすい・移動したくなるまち」を将来像として、和光版MaaSの検討導入を進めます。



特派員レポート

自然豊かな和光市(2)

まちの見聞特派員 伊藤 芳夫

和光市内には、環境整備が進み、管理の行き届いた数多くの湧水があります。「和光おさんぽGuide」という小冊子も発行されており、柿ノ木坂湧水公園、越戸川・赤池親水公園、富澤湧水、小島家湧水、青龍寺不動滝など、いずれも自然に触れ合える心安らぐ場所がたくさんあります。

しかし、数年前より住宅開発が進み、大事な湧水の保全が危ぶまれているところがあります。破壊は一瞬ですが、元の状態になるには多大な努力と多くの時間が必要です。いつ

までも自分の住む街を大切に、心地よく保つ心遣いが必要です。

現在も、新型コロナウイルス感染症の影響で行動制限が行われている中、豊かな自然が戻り、爽やかな水音が聞かれる日を待ち望んで、全ての市民が協力していければと思います。皆さんも、「Guide」に掲載の無い「素敵な発見」をしてみてください!!



富澤湧水



柿ノ木坂湧水公園

和光俳句会 藤井寿江子選

俳壇

たんばやほほ笑みいつも地蔵尊
山眠る静かなうちに命あり
初耀の声呪文めく魚市場
借景の叡山笑ひ初めにける
つつがなく歩む日月初日の出

阿部島春美
富田 北斗
斉木 永久
佐藤 勇
垣渕みづほ

和光短歌同好会

歌壇

弓なりに砂浜続く海岸に
波と戯るサーファー集う
コロナ禍の年末年始帰省せず
いつもと同じひとひと日を
ヒヨドリのかしましきなかおちばふ
かすかなおとをいとしむかな
新年を迎えてわれはこの年が
豊かな年となること祈る
この一年コロナ騒ぎや総選挙
新しい虎はどっちを向くか

中島美代子
高嶋 英子
鈴木 義弘
武蔵 建治
川上 凱二

川柳吐露の会 高鶴礼子選

柳壇

その列に私は居ない 泣いてない 高沖 和恵
きっぱりと覚悟の上の靴を脱ぐ 矢吹 香奈
又一人一人暮らしが逝くなり 山口 糸子
羽があるだけで巣立ちを急かされる 山内志津子
ただならぬ風だ私を追い越さぬ 阿部 優美

川柳ひまわり会 高鶴礼子選

柳壇

諦めを諦められぬ冬隣
味つけ不要そのままでいいそれが佳い 本橋 昌子
不可解な私 やっぱり そう「逃げた」 南 陽子
味つけを誉める夫とあといくつ 真坂としこ
諦念の幹静謐を暮れ残る 坂本 幸子